

図書館だより

2010

国民読書年

NO. 153 2010年 12月号
(2010年12月1日発行)

はつかいち市民図書館
電話(0829)20-0333
廿日市市下平良 1-11-1

ホームページ <http://www.hiroshima-hatsukaichi-lib.jp/>

中高生向けオススメ&新着本

102冊!!



おもしろい本みつけよう

中高生向けオススメ&新着本102冊をポップ（内容紹介）とリストとともに
展示します。あわせて、廿日市地域4中学校の生徒のブックカード（本の内容
を紹介したもの）を掲示します。

今の中学生は、どんな本を読んでいるのかな？



今月の展示

<さくらびあ展示> 『みんなの童謡』

12月23日に、さくらびあで開催される「第4回みんなの童謡歌唱フェスティバル in
さくらびあ 決勝グランプリ大会」にちなんで、童謡に関する本を展示します。

<児童展示> 『メリークリスマス』

もうすぐクリスマスです。サンタさんの大活躍するたのしいおはなしや心あたたまる絵本
などたくさん集めてみました。おうちでゆっくりクリスマスの絵本を開いてみませんか。

<テーマ展示> 『12/9 漱石忌』

12月9日は「夏目漱石」の命日です。（享年49歳）「我輩は猫である」「坊ちゃん」「草
枕」などの作品で知られ、多くの作品を残しています。胃潰瘍がその死因といわれた漱石
の晩年は病との闘いでした。墓は東京都豊島区の雑司ヶ谷霊園にあり、墓石には「文献院
古道漱石居士」の戒名が刻まれています。

ヤングアダルト新着情報

『ロボットとの付き合い方、 おしえます。』

瀬名秀明／著 河出書房新社 548/セ
子犬型のエンターテインメントロボット「AIBO」、二足歩行ができるヒューマノイドロボット「ASHIMO」、そして円盤状のお掃除ロボット「ルンバ」など、今日のロボット技術はどんどん進化しています。

この他にも食事支援ロボットやレスキューロボットの開発など、医療・災害現場での活躍も認められているロボットたち。そんな身近なロボットや、最先端のロボット研究などを通して、人気SF作家・瀬名秀明さんが大城譲司さんとともに、私たちとロボットの未来への関わり方を考えています。

『歩きながら考えよう 建築も人生も』

安藤忠雄／著 PHP研究所 523.1/A
「私には独学の道しか選択肢はなかった」そう語るのは、今年文化勲章を受賞した安藤忠雄さん。世界的な建築家である彼のインタビューをまとめたのが本書です。彼が建築家になろうと思ったきっかけは、長屋の平屋に住んでいた中学二年生のとき。平屋を二階建てに増築したときの感動が、建築家になることを後押ししてくれたと振り返っています。

日本や世界中の建築物を放浪してみてもわかった20代、失敗続きだった30代の経験が、実は力になっていたと語る著者には、まだまだかなえたい夢がたくさんあるそうです。

郷土資料紹介

文芸さいき (第1～31巻)

佐伯文芸クラブ／発行 H910.2/フ

文芸さいきは、佐伯地域の文化協会に加盟している「俳句・短歌・川柳・漢詩・詩」のグループの作品集です。1980年発行の第1巻から、2010年発行の第31巻まで、佐伯地域の文芸の歩みをつぶさに感じ取れる内容となっています。

表紙の絵は、野鳥や草花、地元の文化財や風景であったりと趣向が凝らされています。装丁が美しい仕上がりとなっているところも注目すべき点です。

第31巻のあとがきには、「会員の減少でページ数は減ったが、次の40巻に向けてのスタートを切った。途中でリタイアしないよう、みんなで盛り上げよう」と記されています。「文芸さいき」は、地域の文化へ目を向けるきっかけになる1冊です。

郷土資料コーナーの本は、ラベルに「H」という記号がついています。

<今月の新着(一般書)>

図書館には1カ月に約600冊の新刊が入ります。その一部を紹介します。

- 『冤罪法廷 特捜検察の落日』 魚住昭/著 講談社 326.2/ウ
- 『団塊モンスター』 高井尚之/著 文芸春秋 336.4/ウ
- 『生きる強さを育てる家庭の底力』 永池榮吉/著 ロングセラーズ S379.9/ナ
- 『生きようよ 死んじゃいけない人だから』 細谷亮太/著 岩崎書店 490/ホ
- 『図解ビジネス情報源 スマートグリッド』 諸住哲/監修 アスキー・メディアワークス 543.1/ス
- 『近世瀬戸内塩業史の研究』 落合功/著 校倉書房 669.0/オ
- 『しごと場見学!放送局で働く人たち』 山中伊知郎/著 ペリかん社 699/ヤ
- 『相撲よ!』 第六十九代横綱 白鵬翔/著 角川書店 788.1/ハ
- 『金平糖の味』 白洲正子/著 新潮社 B914.6/シ
- 『父を焼く 上野英信と筑豊』 上野朱/著 岩波書店 914.6/ウ
- 『ある小さなスズメの記録』 クレア・キップス/著 梨木香歩/訳 文芸春秋 936/キ
- 『人生逆戻りツアー』 泉ウタマロ/著 プレジデント社 F/I
- 『第二音楽室』 佐藤多佳子/著 文芸春秋 F/サ
- 『天才・龍之介がゆく! 人質ゲーム、オセロ式』 柄刀一/著 祥伝社 F/ツ
- 『若様組まいる』 畠中恵/著 講談社 F/ハ

新刊

ことこのほん

『ベンジーのもうふ』

バーリー・ブラウン文 ドロシー・マリノ絵 まさきるりこ訳
あすなろ書房 E/7

ベンジーは赤ちゃんもうふが大好き。ぼろきれに見えても、大きなベッドで寝ることができるようになって、まだ一緒にいたいのです。そんなベンジーにも、もうふを手放す日がやってきます。ゆったりと見守る両親のもとで、一步一步成長していく姿がほほえましいお話です。

『ひよこのアーサーがきえた！』

ナサニエル・ベンチリー文 アーノルド・ローベル絵
福本友美子訳 福音館書店 E/0

めんどり母さんの頭に乗るのが得意なアーサーが、ある朝消えた！ その晩、ふくろうのラルフがたぐさんのひよこが乗せられた動物園行き車を発見しますが、どれがアーサーなのかわかりません。でもたった一羽だけ頭に飛び乗ることを知っているひよこがいて…。クスッと笑える楽しいお話です。

『クリスマスのちいさなおくりもの』

アリスン・アトリー作 上條由美子訳 山内ふじ江絵
福音館書店 E/7

クリスマスイヴの晩、ある家ではお母さんが病気のため、クリスマスのお祝いの支度が何もできていませんでした。そこでこの家に住むねことねずみはパイやケーキを焼き、もみの木をきれいに飾りつけ、協力して準備をします。そこへ煙突からサンタクロースが現れて…。心温まるクリスマスのお話。

『煮干の解剖教室』

小林真理子文 泉田謙写真 こばやしちひろ絵
仮説社 487/1

生の魚を解剖するには、魚や道具の準備など手間のかかるものですが、料理のだしなどに使う魚の「煮干し」なら、道具も使わず簡単に解剖できます。手順どおりに二つに割れば、乾燥した煮干しからも、心臓や腸や、脳までも取り出すことができます。魚の体のしくみについて手軽に楽しく研究できます。

その他の新刊

『子どもに語るイギリスの昔話』 松岡享子編・訳 こぐま社 933/7

『ひろった・あつめたぼくのドングリ図鑑』 盛口満絵・文 岩崎書店 657/E

『ホネホネ絵本』 スティーブ・ジェンキンス作 千葉茂樹訳 あすなろ書房 E/7

『遠い親せき』 ウーリー・オルレブ作 母袋夏生訳 小林豊絵 929/オ

『くろて団は名探偵』 ハンス・ユルゲン・プレス作 大社玲子訳 岩波書店 943/7

ミニブックトーク

今年ほうさこちゃん誕生 55 年です

今年ほうさこちゃんの絵本が最初に作られてから 55 年目になります。作者のディック・ブルーナさんは 1927 年にオランダ中部の都市ユトレヒトで生まれました。奇しくもこの年はウサギ年なのだそうです。

「ほうさこちゃん」と名前を付けたのは、最初に訳された石井桃子さんで、どの国よりも早く日本で翻訳出版されました。現在では、ミッフィーという名前でも親しまれていますが、これは英語版がイギリスで出版された時の愛称です。本国オランダでは、ナインチェ・プラウス（ほうさこちゃん・ふわふわの意味）という名前です。

福音館書店では誕生 55 年を記念して今年、ほうさこちゃんの絵本全点を新装版にて出版しました。ほうさこちゃんの絵本は、ブルーナカラーと呼ばれる特別な 8 色だけで印刷されていましたが、ブルーナカラーも 55 年を経過して微妙に変わってきたため、新装版では現在の原書の色に統一されました。また、絵本のイメージにあわせて新しい書体「ウサコズフォント」も開発されました。

ブルーナの絵本はその明快な色彩の絵と、簡潔でリズムカルな言葉が赤ちゃんにとっても喜ばれることから、赤ちゃん絵本として受入れられてきましたが、その内容は幼い子どもの成長過程に即して描かれています。最近出版されたものの中には、おばあちゃんが亡くなってしまうものや（『ほうさこちゃんのだいすきなおばあちゃん』）、ほうさこちゃんがお母さんと買い物に行き、誰も見ていない時にこっそりお店のキャラメルをポケットに入れたり（『ほうさこちゃんときゃらめる』）、そのテーマは多岐に渡っています。来年の干支はウサギでもあり、ますます今後ほうさこちゃんの動きに目が離せませんね。

ご迷惑をおかけします



市役所本庁舎・文化センター屋上への太陽光発電システム整備工事ならびに市民ホールへの大型映像装置改修工事が施工されます。

工事期間中、館内に騒音や振動等、発生する場合があります。大変ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

12月の図書館カレンダー

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|----|----------|----|----------|----------|----------|---------|
| | | | 1 | 2 | 3 ◎ | 4 |
| 5 | 6 休館 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 ★ |
| 12 | 13 休館 | 14 | 15 | 16 | 17 ◎ | 18 |
| 19 | 20 休館 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 ★ |
| 26 | 27 休館 | 28 | 29 休館 | 30 休館 | 31 休館 | |

◎ちいさいこのためのおはなし会

【対象】乳幼児

【時間】1回目 11時～

2回目 11時30分～

※整理券を相談窓口で配布します

☆おはなし会

【対象】幼児～小学校低学年

【時間】11時～

場所はいずれも

図書館会議室です



2011年もよろしくお願ひします。新年は1月5日(水)から開館します。